

いまどきの歴史

新聞をななめ読み、週刊誌を読み飛ばし、倍速モードでニュースを見れば、よくわかる、すぐわかる、最近の歴史。

【現象】

輸入車にまで価格破壊の波 日本経済はどうなる？

長引く円高差益の影響で、今1000円のビールや39円のコーラなど信じられない値段の海外ブランドが巷には目白押し。スーパーなどの量販店にとってはこの円高が商売拡大のチャンスだが、その反面一番苦しい思いをしているのが自動車産業。普通車は海外ではさっぱり売れなくなり、国内でも飽和状態。なんとかアウトドアブームの流れでオフロード車が思わぬ伸びを見せたものの、それも束の間の喜びに過ぎなかった。やはり、この分野も海外ブランドが進出してきたのだ。オフロード車の最高峰レンジローバーが、990万円からなんと300万円も値下げを敢行したのである。しかも、これ以外の外車も値下げが続いているのだ。これらの海外ブランド車の値下げは単なる円高差益だけではなく、出荷台数の伸びや日本車向け車両の生産の合理化によるもので、一時的なものではないから余計始末が悪い。つまり、自動車産業をはじめ、国内需要拡大が日本経済の復興の力キなのだが、海外ブランド好き日本人にとってこれらはまさに悔害ブランドとなっているのだ。

【スポーツ】

インパクトは強かったのにねえ： オリックス・パンチの寂しい引退

「人生の明暗」とよくいうが、94年は人気を回復したといわれるプロ野球にそのシーンが多くみられた。130試合目に優勝を争った中日対巨人戦や劇的な場面の多かった日本シリーズの巨人対西武戦もその一つ。だが、この一年を通して最もそれを感じたのは、オリックスのルーウエーブのイチローとパンチだろう。開幕当初、この二人がニックネームで登録されたときは、誰もが知名度の高いパンチ佐藤の明るい年となると思った。しかし、いざ蓋を開けて見ると予想に反して、それまで一般に知られていなかったイチローがヒット、ヒットの活躍。野球に興味のない人までも注目させた前人未踏の210安打を達成したのである。こうしてイチローが注目され、明の道を昇りはじめるのに相反してパンチは打撃不振に陥り、再び暗の道を辿っていた。そして、この二人の明暗がシーズン後に訪れた。パ・リーグ MVP に輝いたイチローがプロ野球の将来を背負って立つ有望な野球人として表彰されているとき、パンチは自らユニフォームを脱ぎ、佐藤和弘に戻ったのだ。



お得意のマラソンにたとえると「トップでゴールするつもりだったのに競技場も出られなかった」とのこと。

【誤報】

「間違えたら謝る」の常識 日本経済新聞には通用せず

普通、新聞記事といえはタイムリに真実を伝えてくれる機関と考えるのが常識。だが、実際に一つの事件記事について何紙も読み比べて見ると、稀にだが意外と誤差があるのだ。こんなことを今さら言っている。賢いビジネススマンや学生からは「そんなことは毎朝・読・産では常識でしょう」という非難の音が聞こえてくることだろう。しかし、そんな彼らが熟読している日本経済新聞までもが「最近おかしい」のである。世界経済・政治においてジャーナリズムの先端をいくと一般に認識されているこの新聞社で最近不祥事がつづいているのだ。記者が偽領収書で数百万円を不正請求したことを他紙にスッパ抜かれたのを始め、見出しを勝手に改ざんした記者が出たり、社長人事を誤報したにも関わらず、翌日には訂正記事さえ出さなかったのである。真実を伝え、過ちを即座に改めるのが報道の基本。それが最近の新聞には？マークが多いのだ。これを読んだフェイスムの読者からは「よく言えるなあ」とお叱りを受けうたが…。



白い京都で遊び隊。



星空ドームでナイタースキー

京都市・神尾純様ご一家

●営業時間
 平日 午前10時→午後9時30分
 日曜・祝日 午前9時→午後9時30分
 1月2日→5日 午前9時→午後10時
 日曜・祝日の各前日 午前10時→午後10時

●滑走料
 平日 おとな1,900円 こども950円
 日曜・祝日・1月2日→5日 おとな2,300円 こども1,150円
 ナイター(午後6時から) おとな1,000円 こども 500円

叡山電車または京都バスをご利用いただくと滑走料が特別割引き!!

連絡滑走券

(発売箇所)
 ●叡山電車出町柳駅 ●ケーブル八瀬遊園駅
 ●京都バス京都駅前案内所 ●京福電鉄グループ大阪案内所
 ●京阪交通社主要営業所

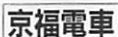
近いのが一番、雪も一番。

比叡山 全スキー場

12月18日(日)→3月中旬(予定)
ナイターは3月10日(金)まで

●リフト ●ヒュッテ ●レストラン ●レンタルスキー ●売店
●お問い合わせ ☎075-781-8145

●叡山電車「八瀬遊園」、京都バス「叡電八瀬駅前」、市バス「八瀬遊園地」下車、ケーブル接続。



お伝えできないのが残念だが、容量が32メガなので画面もきれい。

【神話】

ファミコンの三賢人が作る新しい神話『クロノ・トリガー』

神話というと、本来は古代に口伝などで伝えられた神聖さを帯びた物語のことだが、最近いわれる神話はちよつと違う。ファミコンを使ったRPG(ロールプレイングゲーム)がそう呼ばれているのだ。これらをそう呼ばせる原因を造ったのが、「ドラゴンクエスト」と「ファイナルファンタジー」というソフト。両作合わせて11作あるのだが、その内容が神話していることはもとより、販売本数が2千5百万本、金額にして数千億円もの売上げの神話を作り上げたのである。そして、近日この神話を作り上げた神ならぬ堀井雄二、坂口博信の両氏が手を組み、新たな神話を作り出すとしていられるらしい。その新たな神話のタイトルは「クロノ・トリガー」。今までのRPGとは全く違った設定の時間旅行モノでキャラクターデザインは漫画家・鳥山明氏。一般人にはよくわからないがファミコン・オタクにしてみれば、これだけでも神話というのである。そういえば神話のもう一つの意味に「絶対的なもの」と考えられているが、実は根拠のない考え方や事柄」という意味があつたわけ。

【宗教】

宗教だつて結局人次第 あなたは神を信じなさい

人間誰しも心の支えが欲しいのは当たり前。だからといって人口が約1億2千万人なのに、神道、仏教、キリスト教、イスラム教、新興宗教、その他諸々の宗教人口を総合すると3億近くになるといふ、複数宗教の信仰がOKの日本人の心は考えもの。このように「たくさん神様を信じてれば救われる」を信心とする日本人の宗教に対する貪欲さには呆れるが、別にここで西欧に多く見られる一神教信仰が素晴らしいと言いたいのでもない。実はこの一神教信仰にしても問題は数多いのである。たとえば、先日あの理想的な国である、スイスで起こった「太陽寺院教団」の謎の集団死事件など記憶に新しいはずだが、一つの神を信じるあまり人間の常識では考えられない暴挙が世界各国で毎年何度も突発的に起こっている。ユースウイークリーのインディアン記者は、「西欧で大きな影響力を持つキリスト教にある」と書いていた。その理由は「罪を強調するキリスト教は、どうしても人々

を暗くし、罪の意識で縛ってしまうから」というもので、しかも、その記事は「ヒンズー教(現在インドではメインの宗教)の教えは人間は罪深い存在ではなく、神聖な存在だと説いている。東洋の宗教は、生きる喜びや生命尊重を人に教えている」と締め括っているのである。確かに日本でも、新しくは統一教会、古くは千石イェスなど、キリスト教系の宗教が社会問題を起こした歴史があるから、この記事に対して「その通り」と合意の手を入れたい人もあることだろう。だが、ここで言いたいのはキリスト教批判ではない。実は「生きる喜びや生命尊重」をキリスト教でもちゃんと説いてはいるのだ。でも根本的に説いているのであって、信者がその教えを歪曲して理解することに、より起こる悲劇なのである。もともと宗教というのは、その発生した地域の習慣や常識を除けば、平和を願う神の説く、教えの内容自体には大差がない。宗教に善し悪しが生じる本当の原因は、実はその宗教に関わる教団の人間にあるのである。今も宗教ブームは続いているが、もし信者になるときは、心の支えは教団の人間ではなく、神だということを忘れず